

山口大島ゆめほっぺを出荷しました

平成25年産山口大島ゆめほっぺの初荷出発式が3月17日、久賀のJA山口大島柑橘選果場で行われました。

ゆめほっぺの品種名はせとみで、せとみは県柑きつ振興センターが1981年に清見と吉浦ポンカンを交配して誕生した、県のオリジナル柑橘です。そのせとみの糖度13・5度以上、酸度1・35%以下のものをゆめほっぺとして出荷しています。

式典ではゆめほっぺが「やまぐちブランド」の登録を受けることになり、やまぐちブランド登録証交付式も行われ、堀覚やまぐちの農林水産物需要拡大協議会委員から吉村基JA山口大島代表理事組合長へ登録証が交付されました。やまぐちブランドとは、県内で生産される農林水産物などを対象に味や品質を重視した独自の基準を設けて厳選した登録商品のことです。

登録証交付式の後、テープカットとくす玉割で初荷を祝い、拍手に送られてゆめほっぺを積み込んだトラックが県内の市場に向けて出発しました。4月中旬ごろまで店頭に並びます。



▲テープカットの様子



やまぐちブランド登録証交付式の様子

地域おこし協力隊
三浦宏之

「お役に立てれば、幸いです。」 14

定住促進協議会日良居分室

☎0820(73)0234

毎月1回1時間、町内各所の海岸を清掃する「島くらす海そうじ」も丸一年休むことなく続けることが出来ました。ご協力いただきました多くの皆様、ありがとうございます。昨年度は、延べ人数約400人が参加、約600袋分のゴミを回収しました。(発泡スチロールなど袋に入らないゴミも多くありました。)

美しい景観づくりを観光振興と定住促進につなげたい。参加者同士の交流を生みみたい。特に周防大島に引越したばかりの人と地元の人が知り合うきっかけにしたい。など、いろいろな思いがあつてはじまりました。清掃中も終了後も自然と生まれる会話を聞き、うれしく思います。その場でいただいたご意見も参考に、「気持ちよく終われる長さ」や「また来たい、続けたいと思える」海岸清掃を目指して、清掃時間は1時間になりました。すべてのゴミを取り切れなくても、やる前とやった後ではその差が確実に表れる1時間です。

「島くらす海そうじ」本年度も引き続きよろしくお願ひします。次回は、4月26日(土)午後1時より長浜の海岸を清掃します。3月1日に引き続き「また長浜？」と思われるかもしれない砂浜なので、このゴミが一番目立ちます。潮だまりなのか、ゴミを拾ってもまたすぐに新しいゴミがやってきます。「ほっとけない海岸」として、今年度は重点的に取り組んで行きたいと思ひます。国道437号沿い長浜消防機庫前でお待ちしております。(雨天中止)



▲長浜海岸清掃の様子

【P9ちよび塩クイズ答え：③ビタミンC

タバコを1本吸う毎に25mg(レモン1個以上)が破壊されると言われます。まずはビタミンCをしっかり摂りましょう。】